

令和7年度第1回八幡市入札制度懇話会

1. 開催日時 令和7年10月29日(水) 10時00分から11時50分まで

2. 開催方法 八幡市役所本庁舎5階 会議室5-1

3. 出席者 (敬称略)

委員	井上 直樹	いつわ法律事務所 弁護士
委員	大田 直史	龍谷大学 政策学部政策学科教授
委員	岡山 敏哉	大阪工業大学 工学部建築学科教授

事務局 総務部技監、総務部契約検査課長 他3名

抽出案件担当者 13名

傍聴者 0名

4. 次第

1. 開会

2. 会長挨拶

3. 懇話会の公開について

4. 協議事項

(1) 指名停止等の運用状況、談合情報対応状況

(2) 抽出案件

・一般競争入札 1件(うち工事1件、コンサル0件、物品0件)

・指名競争入札 7件(うち工事1件、コンサル0件、物品6件)

・随意契約 2件(うち工事1件、コンサル0件、物品1件)

(3) 検討課題

・八幡市入札制度懇話会運営マニュアルの改正について

・最低制限価格のランダム係数(α 値)について

5. その他

6. 閉会

5. 議事概要

(1) 懇話会の公開について

会議のうち協議事項(2)までを公開とし、協議事項(3)以降を非公開とすることを決定した。

(2) 指名停止等の運用状況、談合情報対応状況について

指名停止等の運用状況、談合情報対応状況について報告した。

(3) 抽出案件について

別紙1のとおり協議を行った。

(4) 検討課題について

2件の検討課題について協議を行い、別紙2のとおり意見を得た。

協議事項(2) 抽出案件について

【抽出案件一覧（説明順）】

番号	業務区分	入札契約方式	案件名称	担当課
1107101	工事	一般競争入札	令和6年度橋本駅前シェルター等建築物整備工事	都市整備課
3207102	物品	指名競争入札	八幡市立生涯学習センターLED照明機器等賃貸借契約	生涯学習センター
3207132 (3207107)	物品	指名競争入札	柔道畳の購入	道路河川課
1207117 (1207114)	工事	指名競争入札	令和6年度水戸城川浚渫工事	道路河川課
3207133	物品	指名競争入札	令和6年度污水取付管カメラ購入	下水道課
3207134	物品	指名競争入札	自動体外式除細動器（AED）の賃貸借	消防本部
3207135	物品	指名競争入札	月夜田受水場次亜塩素酸ナトリウム貯留槽取替修繕業務	上水道課
3207136	物品	指名競争入札	令和6年度RPAシステム導入	デジタル戦略課
3307104	物品	随意契約	令和6年度RPAシステム導入	デジタル戦略課
1307101	工事	随意契約	八幡市防災・市民広場整備事業設計・建設工事	総務課
3307103	役務	随意契約	バス路線廃止区間代替交通運行業務委託	管理・交通課

【抽出案件に関する質疑事項】

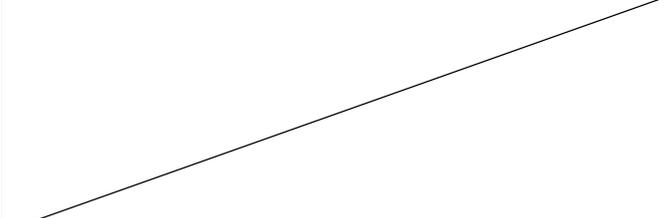
質問・意見	回答
1107101 令和6年度橋本駅前シェルター等建築物整備工事	
・シェルターとは具体的に何か。	・橋本駅前広場の整備をしており、駅前広場において、駅前の改札からバスロータリーまでの間に設置する通路屋根のことをシェルターと呼んでいる。
・工期を延長した理由は。	・駅前という特性上、鉄道業者等との協議が長引き工期が延びた。
・設計変更等を行い、当初の契約金額よりも高くなっているのか。	・設計変更を行い、契約金額も変わっている。
・工期を延長した原因は、当初はなかなか分からず後から分ったため、設計変更	・今回の工事は、駅前広場で八幡市の工事と、鉄道業者が工事をしてきた箇所があり、その関係

で工期を延長したという理解でいいか。	で、工期を延ばさざるを得なかった。
・一般競争入札の場合は、1回目の入札が終わってから最低制限価格を公開するのか。	・最低制限価格については、公表するのは開札が最後まで終わってからになる。予定価格は、1回目の入札締切り後に公表している。2回目の入札は予定価格が分かった状態で行う形になる。
3207102 八幡市立生涯学習センターLED照明機器等賃貸借契約	
・落札率が低い理由は。	・設計額の単価はメーカーの見積もりを参考にし、概ねカタログ上の価格の45%から60%を予定価格としていた。 令和9年の蛍光灯の生産中止の公表を受け、需要が全国的に高まっていることもあり、機器が高騰する可能性があったので、この価格を設定したが、競争によって落ちついたのではかと考えている。
・8者のうち、入札参加者が1者で、落札者以外の1者が辞退ということか。	・入札参加者が2者以上で入札が成立としており、開札時に「入札書在中」と書いた封筒が2通あった。結果的に片方は辞退届が入っていたが、入札参加は2者いたため、入札は成立している。
3207132 (3207107) 柔道畳の購入	
・担当課が道路河川課の理由は。	・道路河川課は道路係、河川係、公園係があり、公園係の所管施設に体育館があるので、そこで使用する物品も道路河川課が購入している。
・仕様書の内容が不十分とは、やり直す必要があるような重大なものだったのか。	・1回目の入札での仕様書の内容だと、製品が絞り切れず安価なものから高価なものまで選べてしまう仕様となっていたため、求めている畳とは異なるものでの入札になってしまう可能性があり入札を中止し、やり直しを行った。
・落札率がかなり低いということで入札の状況を見ると、金額にかなりの差があるが、質の補償は大丈夫か。	・納品の際には職員が立ち合い、メーカーの確認と物品の確認をしているのと、業者から納入証明書を提出させているので、そこで仕様書に記載している物品と間違いかないかどうかを確認している。
1207117 (1207114) 令和6年度水戸城川浚渫工事	
・土木工事の設計面積が減っているのに工事金額が増えている理由は。	・重機やバックホウ等を追加したため、面積は減っているが、工事金額は上がっている。
・最初の不調は、この金額ではできないというような感じだったのか。	・推測にはなるが、現場状況や施工の難しさなどで、3者とも入札してくれなかったのではないかと考えている。

<ul style="list-style-type: none"> ・失格の2者と落札価格でかなり差があり、また落札率も高いが理由は。 	<ul style="list-style-type: none"> ・指名競争入札なので予定価格は先に公表している。その中で、業者がこの価格だったらできるというのが、それぞれの業者によってあると思うので、その価格が偶然2者は低くできるが、1者はこの価格でしかできないというような形で、落札率が偶然高くなったという状況。
<ul style="list-style-type: none"> ・入札した3者のうち2者が最低制限価格を下回って失格になっており、品質の確保という観点からすると、最低制限価格制度が一定の効果を発揮したと見こともできる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度までは工事の入札時には、アルファをランダム係数でかけており、業者はそれを予想して札を入れていたので、予想が外れて最低制限価格を下回ったと推測される。
3207133 令和6年度汚水取付管カメラ購入	
<ul style="list-style-type: none"> ・契約額を随意契約で決めているが、質の保証はされていたのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・納品の際に、本市が指定したカメラであることを確認している。
3207134 自動体外式除細動器（AED）の賃貸借	
<ul style="list-style-type: none"> ・入札参加者が少なかった理由は。 	<ul style="list-style-type: none"> ・消防本部のAEDは使用頻度が高いので、仕様書と違うものが納品されて、普段と使い慣れていないものだと業務に支障をきたす恐れがあり、納品の機種を指定していたのが要因の1つかと思う。 また、落札業者はこれまでの契約業者なので現場を熟知しているというもある。
<ul style="list-style-type: none"> ・AEDは機械によって全然扱い方が違うのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一般的に賃貸借されているものは、一般市民でも簡単に扱えるような、簡易的なボタンや仕様になっている。 今回、消防本部が求めたものは、医療従事者向けで、モニターの中に心電図波形が出ていたり、現場で救急車の資機材にコードでつなぐとデータがそのまま使えたり、プロ仕様のものであるため、一般市民向けのものは需要は多いが、こちらは数が少ないため、辞退されたのだと考えている。
3207135 月夜田受水場次亜塩素酸ナトリウム貯留槽取替修繕業務	
<ul style="list-style-type: none"> ・随意契約での契約額が低い。安いのはいいが、質の保証は担保して欲しい。（意見） 	
3207136 (3307104) 令和6年度 RPA システム導入	
<ul style="list-style-type: none"> ・予定価格通りに契約を結ばれたということか。この案件については最初から随 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度からは参加者1者でも入札を成立としている。仮にこれが7年度の案件だと、辞退の

<p>意契約でいいのではないかと思うが、そのあたりのことは何か検証しているか。</p>	<p>業者すべてにアンケートを送り、なぜ入札参加できなかったかを聞き取りしている。その中で、取り扱いがないとか、日程が短かった、繁忙期である等の回答をもらっている。例えば全ての業者で取り扱いがないとなれば、結果的には随意契約だったかもしれない等の分析をしている。</p>
<p>・この案件だけ予定価格通りだが、他の案件は大体1割減ぐらいでの随意契約になっている。これは何か特別に事情があるのか、また、独占的な事業なのか。</p>	<p>・仕様の中身からすると、指名した業者ができないという内容ではないと思っている。おそらくマンパワーの問題等があったのではないかと考えている。落札率が100%の理由については、把握できていない。</p>
<p>1307101 八幡市防災・市民広場整備事業設計・建設工事</p>	
<p>・提案限度額が31億で、実際の契約金額はそれよりも少ないが、金額の交渉のやりとりがあって、この契約金額になったのか。</p>	<p>・提案金額に関しては、プロポーザルの中で提案限度額の金額を市から示しており、それに対して提案書と合わせて、見積書、価格提案書を提出してもらっている。その中で、提案限度額の範囲内で、業者から見積書が出てきている。</p>
<p>・随意契約でも金額の交渉は可能なのか。</p>	<p>・優先交渉者を選ぶため、その中から金額の交渉に入るが、基本的に個々の案件に関しては、価格提案いただいた金額で契約に至っている。</p>
<p>・契約金額が大きいので、ここは削れるのでは等そういうやりとりがあってもいいと思うがどうか。</p>	<p>・制度としては、提案が良いものを選んでおり、その中で見積もりをもらっているため、こちらからどうかという話ではなく、相手が提案した額で契約している。</p>
<p>・評価委員は、5人とも市内の方か、それとも外部からよんでいるのか。</p>	<p>・評価委員は、有識者と市内の委員で構成している。</p>
<p>・複数だったら比較できるが、1者の場合の最低基準点などは設定していたのか。</p>	<p>・募集要領の中で、提案に関する最低点数は設定している。</p>
<p>・議会では何か問題になったことはないか。</p>	<p>・議会で質問はあったが、議決いただいている。金額が高いため納得できないという意見があった。市としては、市の一般財源と、補助金等を利用することを説明している。</p> <p>金額の妥当性も、コンストラクションマネジメント(CM)を入れており、適正な金額かどうかは、コンストラクションマネジメントの会社に常に確認してもらっている。</p>

・コンストラクションマネジメント（CM）を入れる工事金額の基準等はあるのか。	・金額の基準はないが、金額が高い工事になれば、工事に変更契約等が発生する場合、変更金額も高くなる傾向があるため、議会案件の規模の工事以上になると、コンストラクションマネジメント（CM）の導入を検討している。その方が、最終的に工事金額が抑えられると考えている。
・コンストラクションマネジメント（CM）業者は指名したのか。	・前年度から広場整備に関して、どういった方法で旧庁舎を解体して広場を作るか検討していた。 新庁舎を検討している段階から、ある程度旧庁舎の建物を残した形で進める方法を検討しており、その当時から入っていた業者が、状況等を熟知しているため、その業者と随意契約している。
・公募型プロポーザルと指名型プロポーザルは、どこを基準にして使い分けているのか。	・基本的に公募型プロポーザルを原則としている。
3307103 バス路線廃止区間代替交通運行業務委託	
・廃止された八幡志水線の乗客数はどれくらいか。	・細かな数字は把握していないが、廃止になった路線は 10 人前後が乗れる車両で十分に賄えるという状況。まれに 10 人以上のことはあっても基本的には 10 人以下の利用者数であると把握している。
・11 人未満の車両を使って問題ないのか。	・今のところ問題は発生していない。
・定期運行か、オンデマンド型か。	・定時定路線になっている。
・バス路線廃止区間の代替運行というのは初めての試みか。	・八幡市内ではこの地域が初めてのものになる。
・これからこういう事態は増えてきそうか。	・来年の 10 月頃を目途に、八幡市内全域を対象とした地域公共交通の見直しを進めており、今走っているコミュニティバスも、別のルートを敷くことを検討している。また、予約型のタクシー運行なども検討している。
・路線バスの意向として、廃止を進めていくような計画か。	・一番大きい原因は人手不足だが、それに加えて去年の 4 月に働き方改革の一環で、休憩時間を確保する必要があり、数少ない運転手が朝早く出ると夜遅くまで働けないため、早朝か、夜遅くの便のどちらかを犠牲にしないと経営ができなくなるという理由もあったと聞いている。
・こういった公共交通は、市が税金を使って運行しているので、経営状況を確認	・今回のバス路線廃止区間代替交通は、あくまで臨時的な措置となっており、現在の契約は、令和

<p>して透明性を高くしていく必要があるのではないか。</p>	<p>8 年末までで、その後 10 月までは継続の方向で予算を確保していきたいと思っている。</p> <p>現時点では、そこから先は新しい公共交通網の方で実施していく見込みとしている。</p>
<p>・モデル的に最初の試みとして進め、検証していく必要がある。税金をこれだけつぎ込んでいるので、費用対効果を検証していく中で、金額の妥当性が分ってくるのではないか。(意見)</p>	

協議事項(3)検討課題について

主たる意見等
・ 八幡市入札制度懇話会運営マニュアルの改正について
・ 懇話会からの意見は特になし。
・ 最低制限価格のランダム係数 (α 値) について
・ 業者の積算能力が上がっているのであれば、最低制限価格も計算できることになり、入札参加者が多数だと最低制限価格で入札することが懸念される。